

# 安倍政権ノ一 2万人



場上の発言に拍手をおくる集会参加者=2日、東京・日比谷野外音楽堂

## 東日京谷 戦争法廃止 行動続ける

国民の声を踏みにじって戦争法を強行した戦後最悪の安倍政権を退陣に追い込もうと、2日、安倍政権NO!☆大行進」が東京都内で取り組まれました。千代田区の日比谷野外音楽堂で集会を開き、約2万人(主催者発表)の参加者が銀座方面へ大規模なデモ行進をし、「憲法守れ」「戦争法は廃止せよ」などコールしました。

### ↓関連企画

この日の行動は、首都圏反原発連合(反原発)、原発をなくす全国連絡会、NPO法人アジア太平洋資料センターなどつくる実行委員会が主催したもので、今回で3回目です。

満席となった野音集会以は、「安倍政権NO!」と書かれた大きな垂れ幕が目を引きます。上智大学教授の中野晃一さん、沖縄統一連代表幹事の中村司さん、精神科医の香山りかさんが登壇。S.E.A.L.D.s(自由と

民主主義のための学生緊急行動)のスピーチや、自由の森学園の合唱に大きな拍手が起りました。

主催者あいさつした反原発のミサオ・レッドウルフさんは「戦争法は強行されたが、誰も落胆していません。安倍政権ノ一の声はさらに大きくなる契機にし、安倍政権を打倒するため、がんばりましょう」と呼びかけました。

戦争法、原発、憲法、沖縄米軍新基地建設、秘密保護法、環太平洋連携協定(TPP)、消費税増税、社会保障、労働法制、農協解体、ヘイトスピーチ(差別

扇動行為、教育の各分野から12人が発言。「地震国で火山国の日本に原発はいらない」「戦争法廃止の政府をみんなであつくりたい」「沖縄に基地はいらない」と話す東京都新宿区の大学1年生、藤原勇吉さん(19)は、今年からデモに参加するようになったと

「野党共闘は必ず実らせたい。戦争法を廃止させるために、行動し続けます」

埼玉県に住む滝本えりかさん(27)は仕事帰りに参

加しました。「安倍政権は、なぜ国民の声を無視するのか。声をあげるのには苦手だけど、何もしないのはもう嫌です」と話します。

東京都渋谷区の自営業、西澤肇紀さん(38)は「原子力発電問題にしても、安

た。

倍政権では日本の未来に責任をもてません。将来の子どものためにも、声をあげ続けます」。

集会とデモ行進には、日本共産党の池内さおり、藤野保史両衆院議員、田村智

子参院議員が参加しました。

10/3 五夜